

いの流水俳壇

「新年」当季雑詠

刈谷 志津選

特選

書初や納得したる筆を擱く

大川 節弥

〔評〕書初とは、新年になつて初めて書や絵を書くこと。主としてめでたい詩句を選び、多くは二日に行う。作者の同時出句に「天地に米寿の春を迎えけり」がある。米寿（八十八歳）を迎えられたと言ふ。書初めには、このおめでたい句を書かれたのではと思う。色紙または短冊に、姿勢を正し、生来の達筆をもつてすらすらと丁寧に、そして一気に書き上げ、「ああ、良く書けた」と満足の筆を擱く。「納得したる筆を擱く」の借辞に、その出来栄の良さが見える。誠に幸先の良い、平成30年の新しい幕開けである。

初日の出心技一体加茂山へ

森岡 照月

〔評〕初日の出は、元旦の日の出であり、初日を拝むために海辺や高地に出かける風習がある。いの町には加茂山（旧伊野町の北）に聳え、尾根は平らで穏やかに見えるが、登りは急坂で、かなりの健脚でなければ一気には登れない。また加茂山は古くから、いの町の父なる山として崇められ、愛され親しまれている。そのうえ四季折々の山容に、季の移るのを感じる。八十路入りした作者は健脚をもつて毎年、加茂山に登り、初日を拝んでいると言ふ。「心技一体」、精神面・技能面ともにリフレッシュしながら、熱氣溢れる八十路心身ともに若さを感じる。

元日や晴れ着見せくる隣の子

岡村 嘉夫

〔評〕元日は、年の始めの第一日、一月一日である。「晴れ着見せくる隣の子」は、作者の向かいに住んでいる可愛い小学生の女の子。いつもは普段着だが、元日には、ぱつと華やぐ振り袖姿に変身髪に結んだ赤やピンクのリボン。お化粧もし、履きなれない草履に足袋。綺麗な晴れ着に嬉しさを笑顔も添えて、お年始に何のこたわりもなく来てくれた。昔は向こう三軒両隣で家族ごとの付き合いが

あつたが、昨今ではほとんど見られない。にもかかわらず、このように隣近所が親しく交わつてゐる町並みに、ほのぼのと心温まる思いと、子ども達からも慕われている作者の優しさが見え伝わる。

入選

寄す波に声を咲かせている千鳥

東谷 晴男

〔評〕千鳥は両足を打ち交えて歩むので千鳥足と言ふ。また鳴き声に特異な哀調があり、その声が波に咲く花のようとして作者の感性が捉えた

紅にみどりに木々の芽ごしらえ

島村かりん

〔評〕今は一月。真冬であるが、木々にはすでに、紅色や緑色とそれぞれの木に應じて春に咲く花芽の準備が始まつている。

金鈴子天神橋の朱に映えて

津田 久美

〔評〕金鈴子とは、梅檀の実、棟の実の事で、熟すと金色で光沢がある。その黄色が天神橋の朱色に映えて、美しく輝いて見える。晩秋の目を引く風景である。

ハンガーに新スーツあり明けの春

竹崎たかひろ

〔評〕元旦のハンガーに、新調のスーツが掛けてある。たぶん若者の成人式用のスーツではないと思う。晴ればれとした雰囲気漂う。

二句抄

わが事のまだ出来る足天高し

片岡 包女

水涸れし砂地遠くへ杖を引く

渡邊ゆかり

凧の空四方に広がる青絵巻

川村 博子

初句会各々世界創りたり

川村 博子

梅の花続く足跡白い朝

川村 博子

千両の実の艶やかに庭明り

石原 静

スーパリーの柵光からせて冬葺

石原 静

初みくじ大吉ひきて老笑顔

石原 静

孫に書く賀状横文字横書に

石原 静

玉砂利の初日啄みいる小鳩

石原 静

次題「当季雑詠」

締切／毎月1日

投句先 教育委員会事務局

いの町1700-1 ☎893-11922

今月のごとも川柳

初日の出 真っ赤な太陽 絶景だ

伊野小 6年 池 志暢

〔評〕元日の朝早く昇った初日の出、真っ赤に輝く太陽と出合った時の感動が句の中に広がっています。この時の心をいつまでも忘れないでほしいなと思います。

サンタさん おもちゃエジよう あるのかな

枝川小 2年 濱田 夢芽

〔評〕クリスマスの夜、多くの子どもたちにプレゼントをとどけてくれるサンタさん。だけど夢芽くんは少し心配。プレゼントがたりなくなるかもしれない。そんな気持ちをしよわずに表現できましたね。とてもいい川柳になりました。

化石はね 過去を伝える メッセージ

伊野小 6年 岡林 太一

ホメ言葉 笑顔になれる アイテムだ

伊野小 6年 中越 優乃

友達だ どんなにきよりが はなれても

伊野小 6年 中野 栄人

秋の食 くりごはんだよ さいこうだ

伊野小 5年 森木 悠人

お正月 こたつの中は 足だらけ

伊野小 3年 宮本 葉月

よびこみに ねむけもさめる 歳の市

伊野小 4年 岡田 彩

はねつきで まけてばっかり まっ黒け

枝川小 4年 朝比奈航大

福ぶくろ 買ってみたけど 福こない

伊野南小 6年 大山 愛葉

「ごとも川柳」は町内全小学校の児童のみなさんを対象に募集しています。次回提出締め切りは5月10日（木）です。みなさんの応募をお待ちしています。（応募は各小学校を通じてお願いします。）※選評は、川柳連会のみなさんをお願いしています。